

## 理事長メッセージ 2024 年 11 月

---

碧海信用金庫は、2030 年度に創立 80 周年を迎えるにあたり、長期的に目指すべき、ありたい姿を示した「ビジョン 2030」を策定し、あわせて、ビジョン 2030 までの 6 年間、その前半の 3 年間を強固な土台をつくる期間と位置づけ、本年度より「第 11 次中期経営計画」をスタートいたしました。

人手不足や後継者不足、デジタル化対応、脱炭素化への取り組み加速など、社会経済活動の大きな変化により、地域のお客さまを取り巻く環境は厳しさを増すなか、当金庫では、お客さまのデジタル化支援として、4 月より、地域事業者のデジタルを活用した業務効率化や経営改善を目的としたコンサルティング支援を開始いたしました。

また、デジタルサービスを通じた利便性向上と、Face to Face とデジタルの融合による営業活動の実現に向け、「へきしんビジネスポータル～スマート管理 Biz～」を利用した信用保証協会への WEB 申込や、「スマート通帳」、「スマート定期預金」など、お客さまの利便性向上と事務効率化にも努めてまいりました。

長期ビジョン「すまいるプロデュース Only One Bank」を目指し、地域金融機関として、役職員全員力をあわせ、お客さまの課題解決とともに DX 推進に対しても積極的に取り組んでまいります。

碧海信用金庫

理事長 深谷 誠

※ 上記理事長メッセージは、2024 年 11 月 14 日に開催した経営報告会で理事長自ら発言した DX 戦略の推進状況に関するものとなっています。

● 経営報告会資料はこちら

<https://www.hekishin.jp/about/disclosure/files/houkoku202409.pdf>